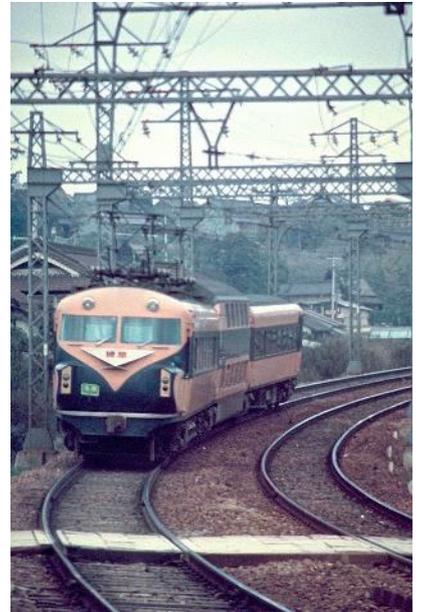


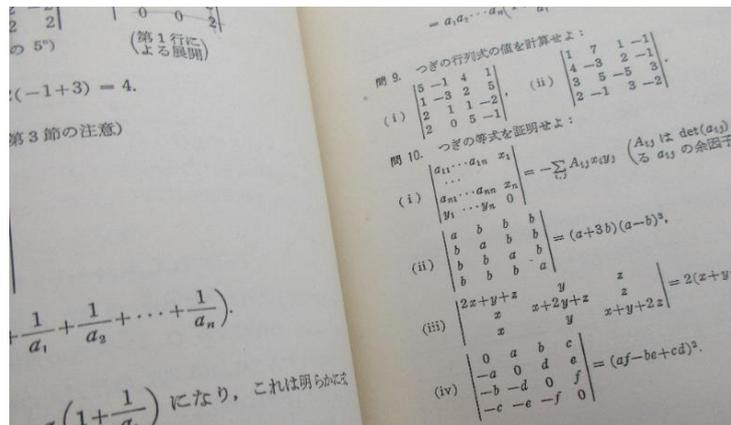
懐かしい昭和40年代



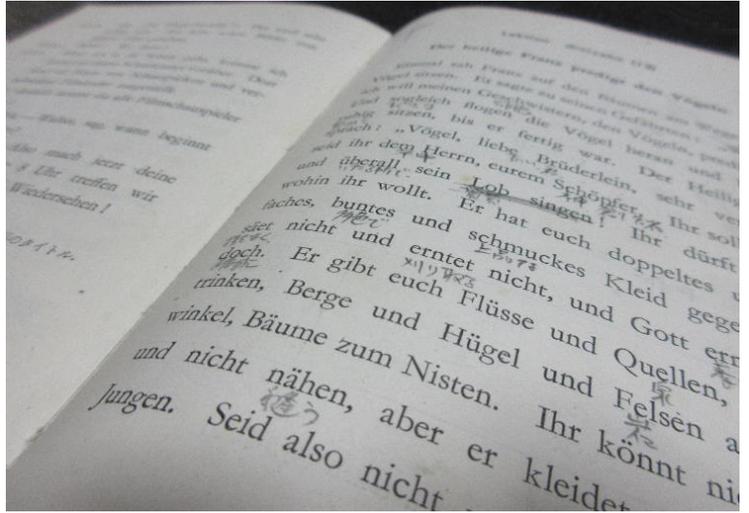
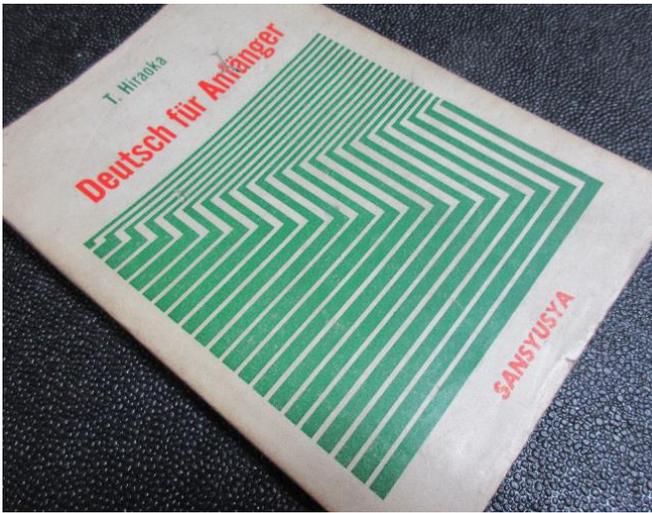
入学試験 畝傍高校にて



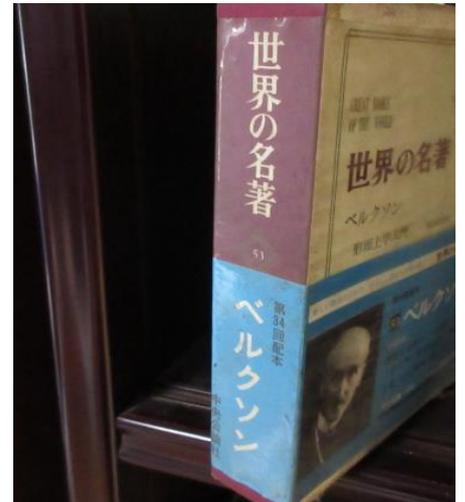
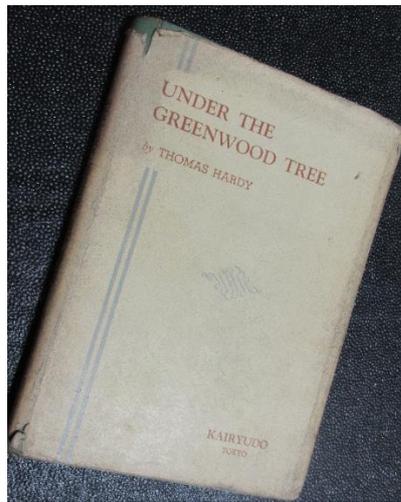
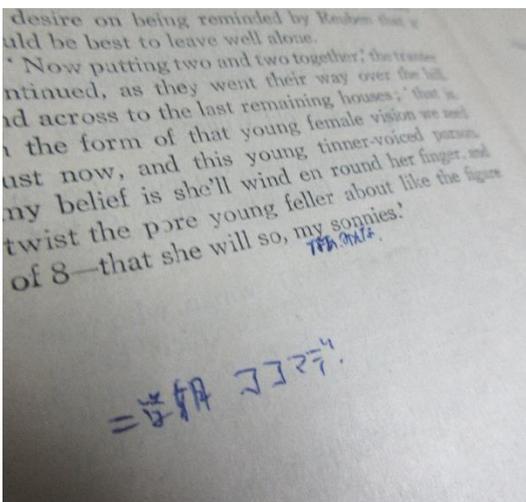
近鉄電車(昭和48年卒上農先生撮影)



進学課程 数学

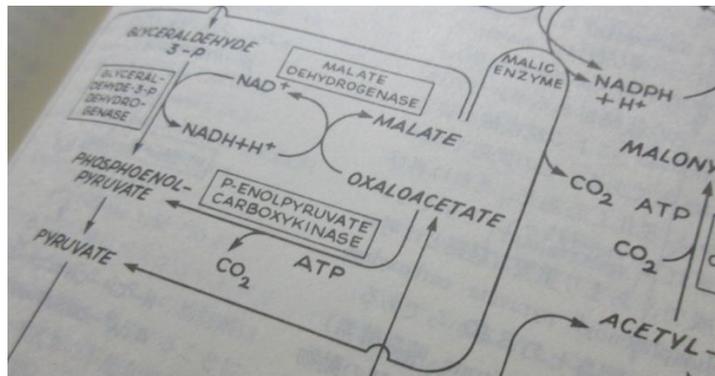
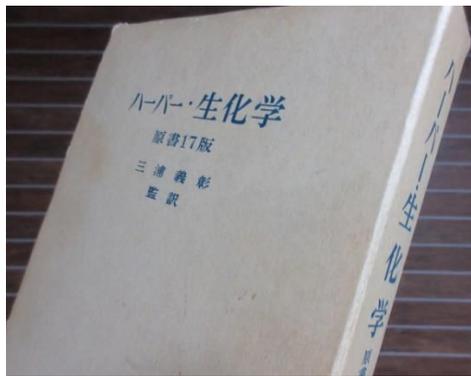


進学課程 ドイツ語

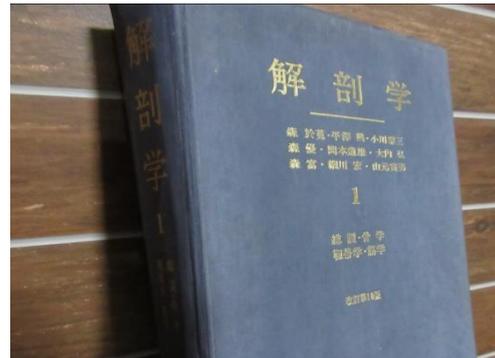
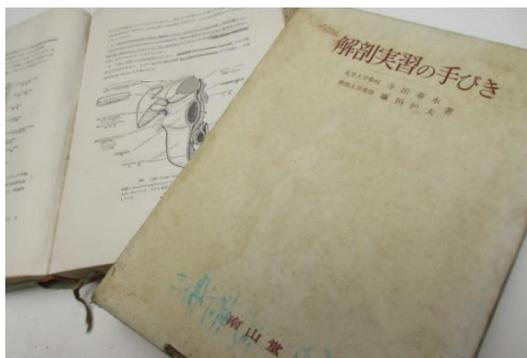


進学課程 英語

哲学



基礎医学 生化学

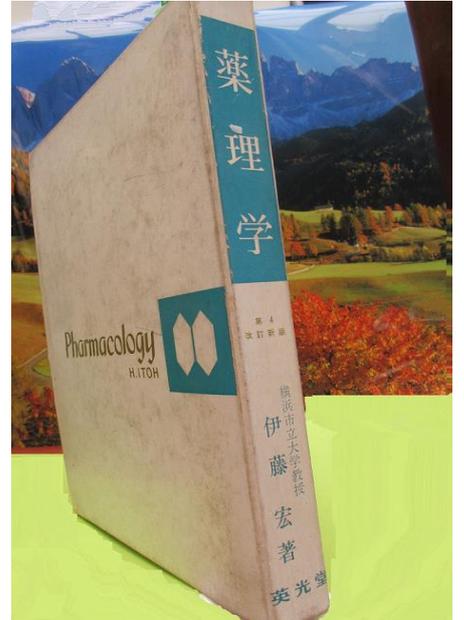


基礎医学

解剖学

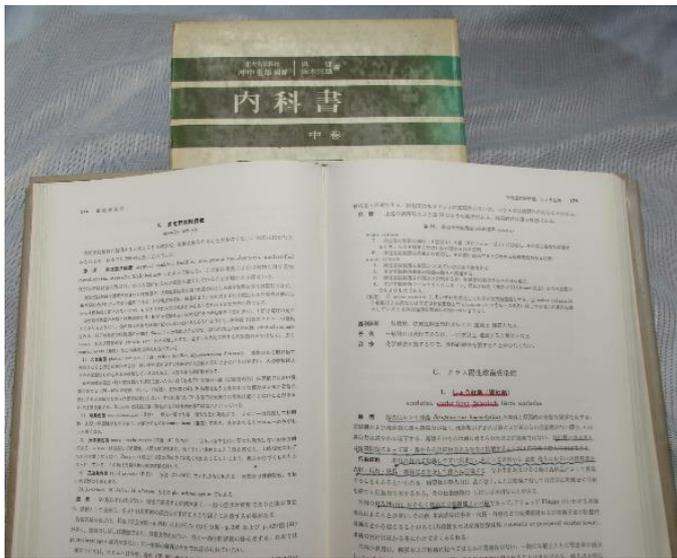


基礎医学 病理学

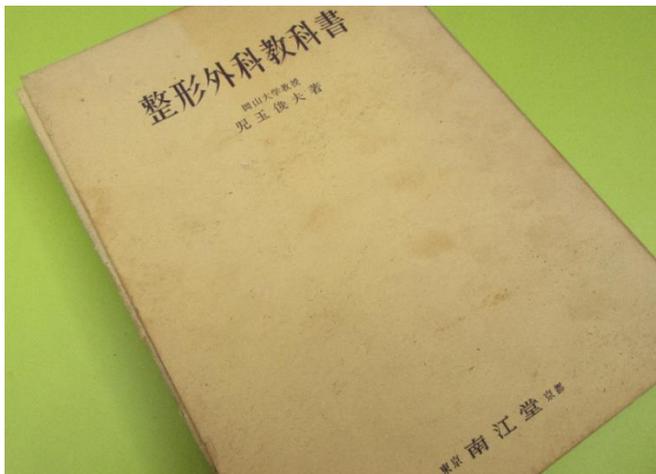
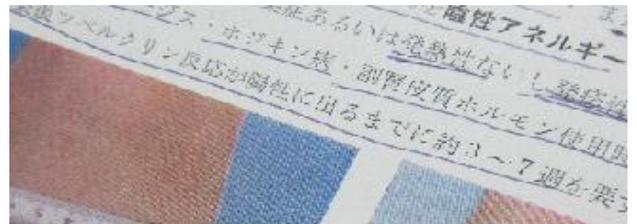


薬理学

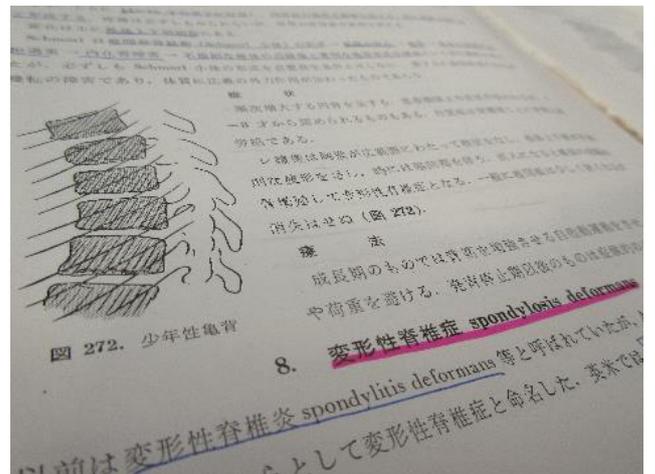
昭和40年代、私達医学生は高価な医学専門書を買って求めていた。当時は成書と呼ばれ学習するのに信頼の本であった。その後、医学生は医学専門書よりも、もっと安価で分かりやすいアンチョコや参考書を買うように変化した。そして現在、医学生は視覚に訴える解説書を数冊購入し、不足分はネットで検索するようになり、高価な医学専門書は激減した。私達が国試の勉強をしていたころ、対策冊子を自分で作って販売していた医学生が居た。彼は、医師になってからこの商売を拡大し、最も売れる医学参考書の出版元の社長となった。



臨床医学 内科学

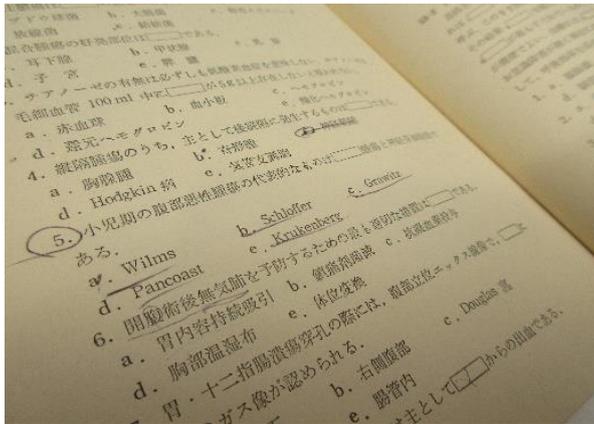
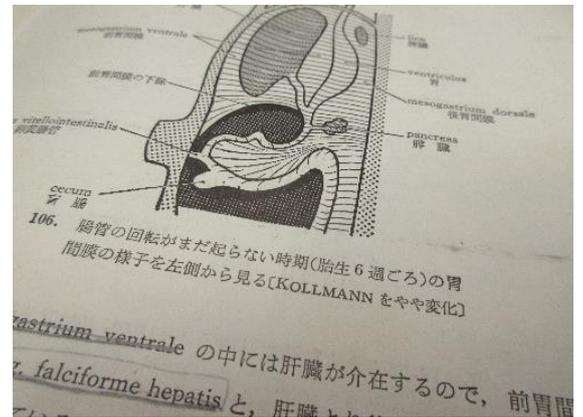


整形外科学

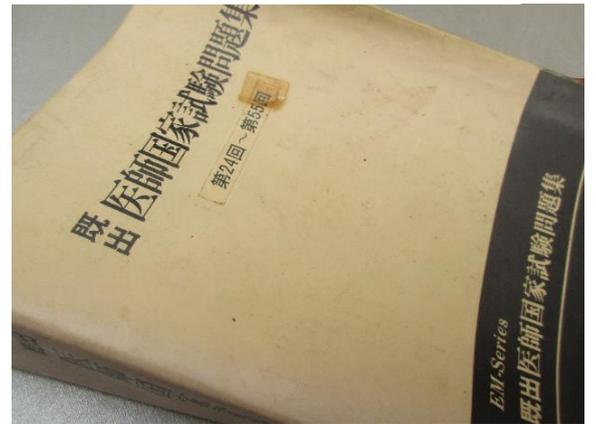




泌尿器科学



国家試験対策



医師国家試験は、昭和 48 年より多肢選択性の問題が出題されるようになり急激に難度が上がった。その後、内容と出題方法に幾多の改良があり、現在は、私達の受験した頃とは全く異なったレベルになっている。